

よみがえ
今、蘇る被爆ピアノの響きとともに

ジェイコブ・コーラー

ピアノコンサート

世代を超えて
親しまれてきた名曲を
平和の音色にのせて――

Jacob Koller

Program

プレリュード・フォー・ピース

― 被爆80年への献呈曲

戦場のメリークリスマス (坂本龍一)

荒城の月 (瀧廉太郎)

Spain (チック・コリア)

ピアノ・マン (ビリー・ジョエル) ほか



被爆ピアノとは

原爆爆心地から約3キロ以内で爆風や熱風、放射能などの被害を受けながらも奇跡的に生き残ったピアノ。コンサートでは通常のグランドピアノでの演奏に加え、“被爆ピアノ”を使用した演奏コーナーがございます。

「童謡・唱歌」から「映画音楽」まで

■ 公演日程 (2025年)

10月12日(日) 2:00p.m.

小山市立文化センター

入場料金: 6,000円 [全席指定] (税込)

公演に関しては公式HP (<https://min-on.or.jp>) をご確認ください

チケットのお求めは

小山市立文化センター ☎0285(22)9552(9:00~17:00)

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/> [Pコード: 300-331]

ローソンチケット

・ローソン・ミニストップ店頭Loppi [Lコード: 36414]

・WEB <https://l-tike.com>

※未就学児童のご入場は固くお断りいたします。

7/3(木)よりチケット発売開始!

主 催: MIN-ON

共 催: 小山市立文化センター

min-on

メッセージ

人生の方向を大きく変えるような経験は、そう頻繁に訪れるものではありません。数年前、広島の実業家・矢川光則さんと出会い、彼が手掛けた「被爆ピアノ」を弾く機会を得たことは、僕にとって、まさにそんな特別な経験の一つでした。平和に捧げたい——。今回のコンサートのテーマとして、願いや感謝、そして未来への希望を最も誠実に伝えられたらと思っています。皆さんにとって特別なひとときとなりますように。そして、音楽を通じて平和への想いが少しでも届くことを願っています。

ジェイコブ・コーラー



原爆投下で被害を受けながらも、奇跡的に生き残った“被爆ピアノ”。今回コンサートで使用するのには実際に広島県の実業家で被爆し、調律師の矢川光則さんによって現代によみがえったアップライトピアノです。

ジェイコブ・コーラー ピアノ

1980年米国アリゾナ州・フェニックス生まれ。

アリゾナ州立大学芸術学部ピアノ科卒業。高校に入学までにアリゾナ・ヤマハ・ピアノ・コンクールを含む10以上のクラシック・ピアノコンクールで優勝する。2007年には、コール・ポーター・ジャズ・ピアノ・フェローシップのファイナリストの一人に選ばれる。09年来日後、TOKUのバックなど、ジャズ・ピアニストとして活躍。15年、人気テレビ番組『ピアノ王決定戦』で2度優勝。空前のストリートピアノブームを作り、現在、よみい、ヒビキpiano、みやけん、朝香智子、MAiSA等人気YouTuberアーティストのプロデュースを行う一方、自身のYouTubeのJacob Koller/The Mad Arrangerチャンネル登録者数は32万人、Jacob Koller Japanチャンネル登録者数は34万人。総再生回数は1.4億回を突破。

調律師の矢川氏(右)とともに

